

いわて県連だより



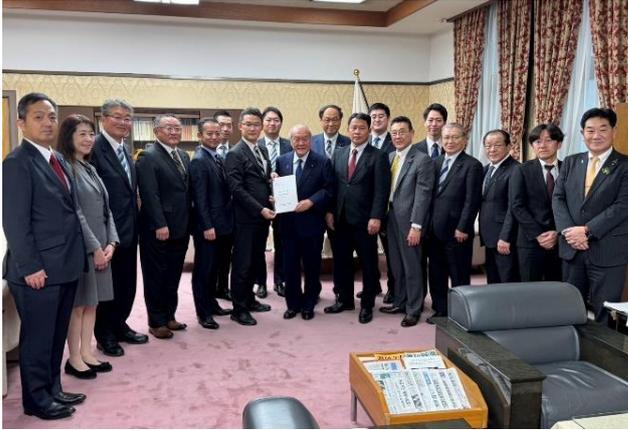
【第63号】 発行日：2023年12月 発行責任者：自由民主党岩手県支部連合会

中央省庁要望

十二月十五日、自民党県連及び県議会自民党会派による、中央省庁要望を行い、県及び市町村の最重要要望事項等を直接要望してまいりました。

特に、東電福島第一原発におけるALPS処理水の海洋放出への対応、地域公共交通の整備、農林水産業の充実強化及び持続的発展、地方一般財源総額の確保など、喫緊かつ重要な点に對しては、それぞれの地域に寄り添って事情を考慮し、しっかりと対応していくと前向きな姿勢の答えを伺うことができました。

ご対応いただきました皆様から感謝を申し上げますと共に、速やかな実現に向けて、我々も国や県に対し、引き続き積極的に働きかけてまいります。



鈴木俊一財務大臣へ要望書の手交

いわて政治塾第四期



力強く語る鈴木英敬衆議院議員

十二月十六日、いわて政治塾第四期の第二回講座を一部と二部に分けて行いました。

第一部では、前三重県知事の鈴木英敬衆議院議員をお招きし「国政と地方行政」をテーマにご講演いただきました。鈴木氏は「知事と国会議員に共通することは、実行力と住民の声を聞くこと。その中で、知事は決断と説明、国会議員は仲間との合意形成が大事」とし、政治は実行、声をカタチにすることだと述べられました。

第二部では、「県市町村議会議員への道」と題し、現職県議会四名から議員を目指したきっかけや、普段の活動の様子などを発表いただきました。その後、参加者を交えて意見交換を行いました。一人でも多くの仲間が増えるよう、今後

【青年局・女性局】北海道・東北ブロック会議

十二月二日、「北海道・東北ブロック青年部長・青年局長会議」が秋田市にて行われ、本県からは佐々木宣和青年局長はじめ三名が出席しました。党本部青年局長であり県連会長の藤原崇衆議院議員は、「国民目線に最も近い我々が党本部に対し、現場に根差した声に関して前向きな取り組みが図られるよう申し入れていく」と述べました。



決意を述べる藤原崇党本部青年局長



高橋はるみ女性局長と岩手県連女性局役員

同じく十六日、「北海道・東北ブロック女性局会議」が山形市にて行われました。党本部からは高橋はるみ女性局長がご出席され、本県からは鈴木あきこ女性局長はじめ三名が出席いたしました。

県議会議員 高橋こうすけさん



みんなの横顔②

盛岡選挙区の高橋こうすけです。現在34歳。盛岡で生まれ育ち3年前に結婚し、1歳半の息子がいます。盛岡市で有名なイベントの一つ、さんさ踊りは2014年に世界一の「和太鼓の同時演奏記録」に認定された大パレードです。毎年、私自身も太鼓や踊りに参加をしています。参加する人も見る人も、みんなが心躍り盛岡の夏を感じる瞬間です。今後も諸課題の解決に向けて皆様と共に取り組みながら岩手の魅力を発信してまいります。

